

令和6年度 秋入学

京都工芸繊維大学大学院 工芸科学研究科博士前期課程（修士課程）デザイン学専攻 外国人特別入試
入学者選抜学力検査問題

専門科目（論文型）

（150分）

〔注意事項〕

1. 監督者の指示があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
2. 次頁以降の選択問題1～4の中から1つの問題を選択し、解答しなさい。
3. 各選択問題の配点は同じです。
4. この問題冊子は3枚からなっています。また、解答用紙は4枚（けい線入り2枚、けい線なし2枚）、下書用紙は1枚あります。監督者から解答開始の合図があったら、この冊子、解答用紙、下書用紙を確認し、落丁・乱丁および印刷の不鮮明な箇所などがあれば、手をあげて監督者に知らせなさい。
5. けい線入り解答用紙と、けい線なしの解答用紙のどちらを使ってもかまいません。使用する解答用紙に受験番号を記入しなさい。
6. 選択した問題番号を、解答用紙解答欄上部左側に記入してから解答しなさい。
7. 試験後に、問題用紙、解答用紙、下書用紙など配布物は回収します。

選択問題 1 (デザイン分野)

以下の①～③の問いに答えなさい。記述に際して、図や表などを併用しても構わない。

近年、旧来的な「デザイン」の概念が変容しつつある。

- ① あなたが考える旧来的な「デザイン」の概念を、詳しく述べなさい。
- ② 新しい「デザイン」の概念を構成すると考えるキーワードを3つ挙げた上で、その3つについて詳しく説明し、なぜキーワードになり得るのかについても説明しなさい。
- ③ 3つのキーワードの中から2つを選び、あなたの専門とする分野における現状での取り組みの具体例と今後の課題を挙げて、その課題に対して学術研究が果たす役割について述べなさい。

選択問題 2 (ビジネス分野)

以下の問いに答えなさい。

企業経営における「差別化戦略」と「同質化戦略」について、具体例を上げて説明しなさい。

選択問題 3 (キュレーション分野)

以下の①～②の問いに答えなさい。

2025年には大阪でEXPO2025が開催される。テーマは「いのち輝く未来社会のデザイン」である。

- ① 万国博覧会とは何か。その歴史やどのような場であるか述べなさい。
- ② 万国博覧会にはさまざまなテーマをもつパビリオンや参加する各国のパビリオン（たとえば「日本館」）が建てられるが、あなたがもしパビリオンを設計できるとすれば、どのようなパビリオンを構想するか。コンセプト、建物、内部空間のデザイン等について自分の見解を述べなさい。

選択問題 4 (テクノロジー分野)

以下の①～③の問いに答えなさい。

- ① サーキュラーデザインについて、以下の例文を読んで、設問に答えなさい。

ある家電メーカーは、製品の製造過程で廃棄物を削減するために、積極的にリサイクル素材を使用し、さらに、製品は修理がしやすい構造で設計されている。また、使用済みの家電の回収プログラムを展開し、再利用可能な部品を新製品の製造に活用している。このメーカーは、製品のライフサイクルを延ばすと同時に、廃棄物ゼロの目標を掲げている。

(1) 例文で示した家電メーカーの取り組みが、サーキュラーデザインの理念にどう貢献しているか、具体的に説明しなさい。

(2) 例文で示した家電メーカーの取り組みがもたらす環境的、経済的なメリットをそれぞれ一つずつ挙げ、それらがサーキュラーデザインの目指す方向性にどのように寄与するか説明しなさい。

② あなたが設計者である場合、サーキュラーデザインの理念に基づいて、次世代のスマートフォンをデザインする際に考慮すべき要素を挙げ、それぞれについて具体的に説明しなさい。列挙できる要素は1つ以上、5つ以下とする。

③ サーキュラーデザインは環境に優しいとされる一方で、すべての製品やサービスに適用できるわけではない。サーキュラーデザインが適用されにくい領域について例を挙げ、その理由を説明しなさい。

(以上)